

Chromebook 持ち帰りの際の注意点(※必ずご一読ください)

9月1日からの分散登校実施に際して、本校では学習保障の一環としてロイロノート・スクールや Google Workspace 等のオンラインサービス(以下サービス)の活用を検討しています。

ご家庭でこれらの学習保障を受けるために Chromebook の持ち帰りが市教委より許可されました。この Chromebook の利用に関する注意事項をお読みいただき、持ち帰りの承諾をいただいた場合にのみ、学校から Chromebook をお渡しします。

なお、家庭での学習保障のためのサービス利用は、スマートフォンやご家庭のパソコン、タブレット等でも利用可能ですので、必ず Chromebook を持ち帰っていただくことをお願いするものではありません。Chromebook の持ち帰りを希望する場合は、フォームのご回答にてお知らせください。

Chromebook の使用について

1. Chromebook と電源コードを持ち帰る際は、紙面で配布する「端末借用書」を学級担任に提出する。
2. Chromebook の持ち帰り期間は、9月1日(水)から9月13日(月)の分散登校が実施される期間とする。ただし今後臨時休業等となり、Chromebook の持ち帰りが必要になった場合は、改めて Chromebook の貸し出しを行う。
3. Chromebook を持ち帰る際は、学校の授業で使用している各自の Chromebook と電源コードを持ち帰る。
4. 自宅で Chromebook を使用する際は、落下や水濡れ、高温多湿、ほこりの多い場所など、自然故障以外の故障の原因になりうる場所での使用は避ける。
5. 自宅で Chromebook を使用した際は、次の登校日までに家庭で充電を済ませ、学校での授業に忘れないように持参する。
6. Chromebook をもって登下校する際は、端末本体が他の荷物で圧迫されないように収納し、可能であればタオルやクッション等で端末を保護することが望ましい。
7. 自宅に Chromebook を持ち帰った際も、これを学習活動のためのみに用い、それ以外の用途では使用しない。
8. 自宅で使用するスマートフォン等の機能で Chromebook をインターネット接続した場合、通信容量がかさみ、速度制限になる場合が予想される。このようにインターネット接続をする場合は、保護者の同意のもと使用すること。
9. いかなる場合においても、他者への誹謗中傷や嫌がらせ、からかいなどの心身に影響を及ぼす行為を行ってはならない。これに反する行為が認められた場合は、GIGA スクール構想で配当された機器やサービスの使用を制限する。
10. 自宅以外に Chromebook を持ち出して使用することは禁止とする。
 - Chromebook の物理的な故障、備品の紛失やセキュリティの弱い Wi-Fi に接続することでの個人情報漏洩等のリスクを回避するため。
 - 公衆 Wi-Fi が利用可能な場所は不特定多数の人が集まる場所であり、感染症防止の観点からも避ける。
11. 自宅に持ち帰った備品を紛失したり、故障させてしまったりした場合は、速やかに学校に連絡をする。
12. 【重要】家庭で Chromebook の自然故障以外での故障があった場合は有償での修理対応となり、家庭の支払いとなる。学校内での保証対象外の故障の場合は学校からの支払いとなる。

(※修理費用の相場は 3 万円～4 万円)

個人情報の漏洩対策

1. 自分の Google アカウントやロイロノート・スクールアカウントは他者に貸したり見せたりすることがないように大切に保管する。
2. Google アカウントを使用して他の WEB サービスや SNS 等でアカウントを作成することを禁じる
 - 現在横浜市教育委員会と Google によって管理されている教育用のアカウントを、他社のサーバーに氏名や性別、年齢等の個人情報とともに保存されるため。
 - これについては、ロイロノート・スクールに Google アカウントを利用してログインする場合を除く。